

| | |
|------|----------|
| 受入先 | 南九州市商工会 |
| 役職 | |
| 隊員氏名 | 二宮愛 |
| 着任日 | 令和7年5月1日 |

| | |
|------|----------------|
| 活動月 | 令和8年1月（着任9ヶ月目） |
| 主な活動 | 企画実施、研修 |

1. チャレンジショップ 午後チャレンジ

お茶飲みの時間がいいのではないかとの一言から始まった午後のチャレンジショップ。「ぜんざい・あんこ・お汁粉」などは、この時期食べたいと思う人はやっぱり多いようなのですが、教えていただいたレシピもその方の味に近づけるのは中々難しいです。

集落支援員の方や、初めて来て下さった移住者の方が来て下さり、色々なお話を伺いすることができました。

協力をしてくださっている小野寺さんのお陰で、IT関連に長けた方が来て、現在のAI事情などのお話を聞くことができたり、新しいお店を始める方のアイディアをみんなで話し合ったりと、他の方の活動にも繋がりそうな話が出ていて、私が開きたかった場の「勝手に繋がり合って、勝手に物事が動き出す」が少しづつですが実現できて嬉しい瞬間でした。



2. 郷土料理勉強会（西頴娃駅駅弁イベントの一環）

2月15日(日)に、実施予定の『西頴娃駅 駅弁イベント』開催に向けて、協力隊の小野寺さんにお声がけいただき、準備を一緒にしているところです。川辺の事業者様には、私の方からお声掛けをし、当日のお弁当出品にご協力をいただいています。

今回駅弁ということで、郷土料理の勉強をしたいという話があがり、郷土料理の伝承をしている鮎川さんにご協力をいただき、勉強会の開催を実施いたしました。

事業者様同士の交流と、イベント当日のレシピ開発も兼ねてご参加いただき、

南九州市地域おこし協力隊活動報告書

鮎川さんが活動をされている「風の実」で、開催いただきました。

今回は、「つきあげ」「さつますもじ」「あわんなっとう」「里芋の味噌煮」「じゃんば餅」を皆で作りました。つきあげは、魚を捌き、すり身をするところから、また「あわんなっとう」は、鮎川さんが直接地域の方から聞書きを実施し、伝承しているレシピのようで、どれもとても勉強になりました。じゃんば餅は、皆で作るのがとても楽しく、当日も自分で作るじゃんば餅の提供もすることになったそうです。どれも簡単で、レシピとして生かせそうなものばかりで、ここでしか食べられない郷土の味を学ぶことができました。新たな事業者様と交流できたのも、とても良いきっかけとなりました。



3. 活版レスキュー

一般社団法人リバーバンクの桑原田さんから、五反田印刷様の活版が廃棄されるという話が上がり、リバーバンク森の学校に保管をしたいというお話があったので、運搬のお手伝いをしてきました。

現在、大量印刷が主流となり活版が廃れ、新規の製造は少なく、古いものを修復したりして、その価値は再評価されています。貴重な活版は、廃棄にお金がかかりますが、保管して作家さん達が使えるようになれば、新たな価値にもなりそうなので、とても良い取り組みだと感じました。リバーバンク森の学校は、環境としても森の中のため、作品に集中して、ものづくりができる環境は、とてもぴったりだなと思いました。

この土地には、古くからの本当に貴重な資源がたくさんあり、そのデザインを現代風に伝える一般社団法人リバーバンクは、大きな役割を担っていると感じます。



4. ローカル開業最終発表会

ローカル開業の最終発表会と東京での交流会に参加をしてきました。並行して、総務省の研修や地域プロデューサー実践講座でも自身の軸となる部分を問うことを連續してやってくる機会があったため、何を大切にしたいと思っているか、どんなことをやっていきたいと考えているか、ということをかなり深堀できました。

各地域には、本当におもしろい人がたくさんいて、そして同じような悩みを抱えながら日々進んでいることを皆さんのお話を聞きながら感じました。

同じように協力隊の方も何人かおり、全国でどのような取り組みがされているのかを知ることもでき、土地に呼ばれる「calling」という、必要な場所に必要な人が呼ばれ、その土地が息を吹き返すというのを講師陣の発表を見ていて、とても感じました。

こんなにも前向きな人たちが日本中に広がり、頑張っている背中を見て、将来の地方は本当に明るく楽しいとわくわくしてきました。現状は、とても良い環境の現象がおきており、人口減少が本当に良くないことなのか、その価値を改めて再認識することができました。

まだ、軸の価値は見つかりましたが、その表出の仕方が見つかっていないので、今私にできる事を着実に進めていきたいと思います。そして、ここの人達は、隣の人を大切に想い、gift をしてくれるとても良い仲間ができました。

中間人材セミナーも地域プロデューサー実践講座も思うのですが、場づくりが本当に長けていて、とても勉強になります。そのおかげで、良い関係性が生まれているように思いました。

